

## 「多文化共生」を考える研修会2013 開催結果

### 1 趣旨

日頃から外国人県民と接する機会の多い県・市町職員、教員、福祉事務所などのケースワーカー、日本語ボランティアなどを対象に、外国人県民の現状や様々な課題について、共に学び、理解を深めるための研修会を開催することにより、すべての人々が安全で安心して生活できる多文化共生社会の実現を推進する。

### 2 主催

(公財)兵庫県国際交流協会、兵庫県、兵庫県教育委員会、特定非営利活動法人神戸定住外国人支援センター、神戸市

### 3 内容

テーマ	時間	内容	講師等
8月19日 (月) 国際健康開発センター 交流ホール			
「多文化共生」社会に向けて	13:30～13:35	主催者あいさつ	(公財)兵庫県国際交流協会 専務理事 濱上 章之 (特非)神戸定住外国人支援センター 理事長 金 宣吉
	13:35～15:05	私の生きてきた道～外国にルーツを持つ子どもたちへのメッセージ～	サヘル・ローズ(女優)
	15:15～16:45	日本で育ったミックスルーツの若者たち～次世代の若者がもっと活躍できる社会を目指して～	渡辺 マルセロ(NPO法人MixedRoots×ユース×ネット★こんぺいとう代表理事)
8月21日 (水) 国際健康開発センター 交流ホール			
マイノリティの歴史から学ぶ～人権と平和の尊さ	13:30～15:00	戦後日本の外国人政策～在日コリアンの人権の視点から～	水野 直樹(京都大学人文科学研究所教授)
	15:15～16:45	中国残留孤児とは～その歴史的経過について～	宮内 英价(NPO法人中国帰国者京都の会理事、京都小栗栖日本語教室世話人)
		中国残留邦人として生きて～歴史に翻弄された人生	奥山 イク子(NPO法人中国帰国者京都の会代表理事、京都小栗栖日本語教室代表)
8月23日 (金) 海外移住と文化の交流センター ホール			
外国人の子どもの教育	13:30～15:00	多文化共生のための教育ー日本、タイ、韓国の現状と課題	野津 隆志(兵庫県立大学経済学部教授)
	15:15～16:45	すたんどばいみー的实践～生きづらさと向き合って～	チューブ・サラーン、劉 麗鳳(すたんだばいみー)
8月26日 (月) 国際健康開発センター 交流ホール			
移住民との共生～海外から学ぶ	13:30～15:00	オーストラリアの多文化共生主義とマイノリティ	関根 政美(慶應義塾大学法学部教授)
	15:15～16:45	韓国の多文化状況とNPO等の活動と行政施策	イ・ヘジン(釜山大学研究員)